

依存症が起こる例は非常に多いのです。その背景に、やはり、現在女性の「やせ願望」があるでしょう。若い女性の多くは標準体重であっても、「ダイエットが必要」と思い込んでいる人が大勢います。

この誤った考えを正さないと、下剤依存症は今後、ますますふえることになるでしょう。

いろいろある便秘薬の種類

確かに、便を出さずにほうっておくことは危険です。これを改善するために下剤が大切な役割を果たしているのも事実です。

しかし、下剤は便秘を根本から治す薬ではなく、たまった便を緊急避難的に外に出すための薬なのです。便秘を治す薬ではありません。ここで、便秘薬についてご説明しましょう。

下剤にはさまざまな種類があります。まずは大きく、「刺激性下剤」と「機械性下剤」の2つに分けられます。

・刺激性下剤

腸の粘膜を刺激して腸の運動を高めるタイプの下剤です。刺激性下剤は「大腸刺激性下剤」